(C)河北新報社

みやぎ 地方創生の針路

⑥完 創造的復興へ向けて 対談㊦

宮城県の地方創生総合戦略実現に向けて、事業が本格化する。それを踏まえ、村井嘉浩知事と一力雅彦河北新報社代表取締役社長は前回に続く対談で、いまだ道半ばの東日本大震災からの創造的復興や安全・安心のまちづくり、交流人口拡大について意見を交わした。医療の整備、訪日外国人誘致の取り組みにスポットが当たる一方、震災発生から丸５年が迫り、被災者の暮らしなど地域間の格差拡大も顕在化している。地方創生事業が全国各地で活発化し、競争の時代に入る中、魅力ある宮城の創生をどう導いていくのか。両氏が将来像を探った。

沿岸北部への支援に重点

村井　嘉浩 知事

宮城の目指すべき将来の方向性を論点に、震災復興の課題や交流人口拡大策などをめぐって意見を交わす村井知事（右）と一力社長

被災地の現状

村井　まず復興状況をお話しします。交通インフラの回復は順調ですが、被災者の一番の関心事は災害公営住宅です。計画戸数1万6000戸のうち事業着手は1万4000戸で、3月末には計画の6割の1万戸が完成します。それでもなお5万人が仮設住宅などに暮らしており、災害公営住宅の早期完成を最優先で目指します。しかしながら、入居する場合にコミュニティー形成が順調、あるいはそうでない自治体があり、立地場所によっても買い物や勤務先へのアクセスの利便性に差が生じています。暮らしに限らず、経済分野などさまざまな面で浮上する格差が大きな問題です。

一力　確かにそうです。例えば、平地の少ないリアス式の三陸沿岸は、災害公営住宅建設に時間がかかります。被災地の復興の速度に差が目立つ「まだら状態」だと言えるのではないでしょうか。

村井　沿岸と内陸はもちろん、同じ津波被災地でも沿岸北部と南部では復興の進展が異なります。県は格差是正に向けて、復興が遅れる北部の支援を重視した政策を展開します。具体的には国の企業立地補助金などを活用し、重点的に企業進出を促していく考えです。

一力　格差解消がますます大きなテーマになると思います。重点事業を沿岸北部に傾注するのは私も賛成です。

村井　今後は自治体や民間企業と連携して創造的復興に取り組みますが、震災から丸5年を迎える思いや県の展望に対する意見を一力社長に伺います。

一力　河北新報社は被災地の新聞社として、常に被災者に寄り添い、共に歩む姿勢を貫いてきました。時間の経過とともに県外などに住む避難者に「古里に戻らない」という意識変化が生まれています。災害公営住宅も空き家になることが懸念され、今後は被災地支援のボランティアらが住める条件整備も必要になるでしょう。

村井　古里に戻らない県外避難者は、支援対象から外れる可能性はありますが、県としては生活が安定するまでケアは必要だと認識しています。宮城、福島、岩手一体による対応が重要だと強く思います。

広域連携で東北を一つに

一力　雅彦 河北新報社社長

交流人口拡大

村井　交流人口、訪日外国人客を増やすためには空路の活用も重要です。こと し7月の仙台空港民営化を起爆剤に、観光客に東北全体を周遊していただきたいと思っています。羽田空港や関西国際空港に降りたお客さんを呼び込むだけではなく、海外から直接、仙台空港に乗り入れてもらえるように、LCC（格安航空会社）の増便や旅行商品の開発、空港から観光地に向かう二次交通にも対応していきます。

一力　東北の空港に32便あった国際線が震災後に半減しました。これ以上減らさない努力をしつつ、使い勝手のいい空港にして、日本の空港のモデルケースになることを期待しています。

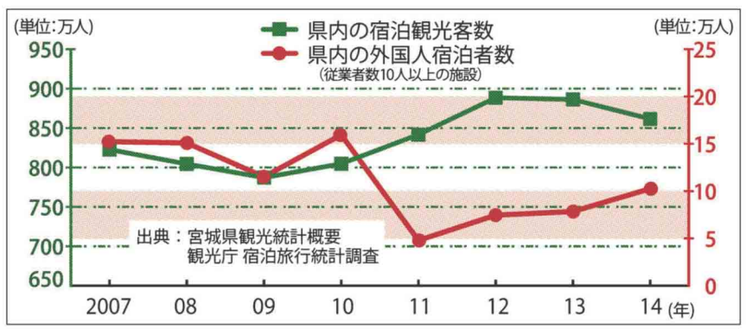
村井　国内外の宮城ファン拡大のため、民間とタイアップしたイベントの誘致も進めます。ことしは「ウエイクアップ・ガールズ」という声優グループと一緒に宮城を舞台にした短編映像を作り、台湾のアニメ展示会に出展しました。アニメの舞台を巡る台湾からのツアーも企画しています。宮城の食や文化に触れた人たちが、SNSなどで魅力を発信してくれることに期待しています。

継続的な地域振興としては、河北新報社などが主催しているツール・ド・東北が大きな役割を果たしていますね。

一力　復興状況を目の当たりにして、自分は何ができるかを考えたいという人が多く、全国から多数の応募があります。昨年は5コースに3500人が参加しました。スポーツの三要素である「見る・する・支える」がうまくかみ合い、被災地に新しい交流の場が生まれています。今後もコースを増やし、被災地への理解を深める試みを取り入れていきます。

村井　インバウンドの拡大には広域連携も鍵になると思います。お考えをお聞かせいただきたい。

一力　河北新報では、宮城と山形の県境を越えた仙山圏交流に10年以上取り組んでいます。仙山カレッジという勉強会を両県相互に30回以上開いていて、テーマも観光や防災、教育、経済など多岐にわたります。広域連携は地方創生のモデルケース。観光も一緒になってプロモーションすれば集客でき、リピーターも増やせます。今、東北が一体感を高める時です。



まちづくりの切り口に

村井氏

一力　女川町の中心部に商業エリア「シーパルピア女川」が開業しました。長くにぎわってほしいと思います。南三陸町には南三陸病院・総合ケアセンターが完成し、医療、福祉サービスを切れ目なく提供する心の観点が大事。河北新報社は防災・減災の重要性を学ぶ「むすび塾」を全国各地で実施しています。

村井　県が市町村のまちづくりをサポートする切り口は安全・安心です。病院はできても医者がいないという悩みを受けて、東北大以外にも医学部を新設してほしいと国に訴え、東北医科薬科大が実現しました。医学部の設置は全国で約37年ぶりです。医師を誕生させるまで6年かかりますが、以降は毎年30人の医師を生み出します＝❓＝。人口が減少しても県内の高齢者は増え続けるので、福祉施設の不足や独居老人の対策は重要です。特別養護老人ホームを増やそうと努めていますが、施設に入れない人のために県が事務局となり、地域ごとに地域包括ケアのネットワークを築き、在宅で介護できる態勢を整えていきます。

環境を見据えたまちづくりも進めます。復興財源を充ててスマートシティーに取り組めるようにし、仙台市宮城野区田子地区のエコモデルタウン、石巻市のエコセーフティータウンなどが動きだしました。気仙沼市の赤岩港でもエコなエネルギーシステムを導入した水産加工団地ができました。水素エネルギーの普及のような地方創生に関連した取り組みにも、県が先駆的に挑戦し、市町村に引き渡したいと思います。

一力　新設医学部は東北の地域医療の充実に必ず役立つと思います。

安全・安心

防災・減災の重要性訴え

一力氏

❓県の新設医学部に対する支援　「東北地域医療支援修学資金」の原資を出資し、毎年500万円の修学資金が6年間にわたって学生30人に貸与され、国公立大並みの学費負担にする。修学生は知事が指定する県内の医療機関に10年間勤務すれば、資金の返済を免除される。また、定員100人の新設医学部キャンパス整備に補助金を交付する予定。

2015年10月から月１回掲載してきたシリーズ「みやぎ地方創生の針路」は今回で終わります。宮城県の協力で、河北新報社企画事業部が企画・制作してきました。

スマートハイムシティ 貞山キャナル
Teizan Canal
第1期7棟 分譲中!!
誕生。

※平成28年2月25日撮影した現地街並みにCG加工を施したものです。

スマートハイムシティ「貞山キャナル」に暮らすこと。
それは、穏やかな気候の中で、自然や太陽と向き合った、
豊かな暮らしを愉しむことです。
フィッシングやサーフィンなどのマリンレジャーを楽しむことも、
愛するペットとかけがいのない時を過ごすことも、
この街なら叶います。
あなたの大好きと新しい暮らしを始めませんか。

全棟「愛犬」「愛猫」特別仕様
ワンちゃんや猫ちゃんが滑りにくく足にやさしい、UVフロアコーティングを全棟に施しています。さらに、専用の足洗いスペースを標準装備。芝生の上で楽しく遊べる庭づくりをしております。

教育施設やスーパーなどが充実した暮らしやすい環境

今がチャンス!
セキスイハイムの際立ち分譲住宅
決算ビッグチャンスフェア開催中
春から新しい住まいで新生活を始めるチャンス!
3/31(木)まで
3月中のご契約の方
30万円相当
選べる家具プレゼント!
価格改定物件や
即入居可能物件が多数ございます!
詳細や資料請求は
ホームページをご覧ください。
セキスイハイム東北 検索

【スマートハイムシティ貞山キャナル　第1期物件概要】●所在地/宮城県宮城郡七ヶ浜町遠山3丁目80番12他●交通/JR東日本仙石線「多賀城」駅より宮城交通バス乗車16分「東小学校前」バス停徒歩4分(約290m)●地目/宅地●用途地域/第1種住居地域●総戸数/17戸●販売戸数/第1期7戸●販売土地面積/182.32㎡～236.87㎡●建物面積/103.49㎡～117.02㎡●建物構造/軽量鉄骨造ユニット工法2階建(G棟・I棟・M棟・N棟・O棟・P棟)、木造2×6ユニット工法2階建(F棟)●販売価格3770万円～4190万円●建築確認番号/第H27確認建築東建セ-0710号(平成27年9月14日)他●完成時期/2016年2月●引渡時期/即●設備/東北電力・上水道(仙南・仙塩広域水道)・下水道(仙塩流域下水道)※全棟オール電化のため、建物へのガスの配管はされておりません。●土地の権利形態/所有権●建ぺい率/60%●容積率/200%●道路/南側約9m、東側約6m、北側約6m町道(アスファルト舗装)●私道負担/無●取引態様/土地販売代理・建物売主●建物売主・土地販売代理/セキスイハイム東北株式会社　宮城県仙台市宮城野区榴岡3-4-1アゼリアヒルズ11階　宅建業免許/国土交通大臣(7)3749号　建設業許可/国土交通大臣許可(特27)第13887号（公社）宮城県宅地建物取引業協会会員・東北地区不動産公正取引協議会加盟●土地売主・建物販売代理/東北セキスイハイム不動産株式会社　宮城県仙台市宮城野区榴岡3-4-1アゼリアヒルズ11階宅建業免許/国土交通大臣(1)8302号（公社）宮城県宅地建物取引業協会会員・東北地区不動産公正取引協議会加盟●備考/共有地による持分負担有(F棟:80番25の97.35㎡のうち持分1/2、G棟・モデルハウス:80番26の95.89㎡のうち持分各1/2)、記載の建物面積は未登記の為、建築確認申請の面積に依ります。記載の販売価格には、土地、建物価格、外構、駐車場、門柱、境界フェンス、植栽等、消費税8%を含みます。家具、その他備品は含まれません。右記の決算ビッグチャンスフェアの価格改定物件には該当しません。●広告主/セキスイハイム東北株式会社●広告制作年月日／2016年3月4日●広告有効期限／2016年3月31日 ※距離は地図上の概則距離です。所要時間は徒歩は80m/分で算出しております。

セキスイハイム東北株式会社
宅建業免許／国土交通大臣（7）第3749号建設業許可／国土交通大臣許可（特-27）第13887号
〈宮城支店〉〒981-3133 仙台市泉区泉中央1丁目13-4泉エクセルビル3階
お問い合わせ
セキスイハイム東北（株）宮城支店 分譲営業所
営業時間／AM9:00～PM6:00（定休日／火曜・水曜日）
フリーダイヤル 0120-970-939